

Taprica 利用規約

第1条（本規約の目的）

本規約は、Connected Design 株式会社(以下「当社」といいます)が提供するアプリケーション「Taprica (タプリカ)」(以下「本アプリケーション」といいます)をご利用いただく方(以下「利用者」といいます)に適用される利用条件を規定するものです。

第2条（適用）

1. 本規約は、利用者と当社との間の本アプリケーションの利用に関わる一切の關係に適用されます。
2. 本アプリケーション上で別途定める利用条件、利用方法、ご利用上の注意、その他本アプリケーションに関する規定(以下「諸規定等」といいます)は、本規約の一部を構成するものとします。なお、本規約の定めと諸規定等の定めが異なる場合は、諸規定等の定めが優先して適用されるものとします。

第3条（本アプリケーションの目的）

本アプリケーションは、当社と本アプリケーションを通じたスマートホームサービスを提供する契約を締結した事業者(以下「事業者」といいます)より提供されるサービスに、専用のゲートウェイ、センサー類(以下「端末機器」という)を接続し、利用者が任意に作成するルールに基づき当該機器を制御できるアプリケーションです。

第4条（サービスの開始）

本アプリケーションは、事業者との所定の手続きを経て契約が完了した上で利用することができます。

第5条（費用負担）

1. 本アプリケーションは無料をご利用いただけますが、本アプリケーションを通じて提供するサービスには、当社と提携する他の事業者が提供するサービスまたはコンテンツを含む場合があります。他の事業者が提供する各種サービスまたはコンテンツに関する責任はこれを提供する事業者が負い、その利用にかかる費用および料金については、別途これを提供する事業者との間の契約によるものとします。
2. 前項にかかわらず、本アプリケーションを利用するために必要な家電製品、スマートフォン等の通信機器、パーソナルコンピュータ等の機器・端末に関する費用、およびネットワークサービス提供者との接続その他通信等に関する費用は、利用者が自らの責任と負担のもとで管理するものとします。

第6条（本アプリケーションの一時中断）

当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく、一時的に本アプリケーションを中断することができるものとします。

- (1) 本アプリケーションの提供に関連する設備等の保守を定期的にはまたは緊急に行う場合
- (2) 火災、停電または天災地変その他不可抗力により本アプリケーションの提供ができなくなった場合
- (3) ネットワークサービス提供者によるサービスが何らかの事情により中断した場合

- (4) その他管理・運営上または技術上の理由で、当社が、本アプリケーションの一時的な中断が必要と判断した場合

第7条（本アプリケーションの変更・移管・中止・終了）

1. 当社は、本アプリケーションについて、内容の変更および追加、ならびに利用条件の変更および追加等（本アプリケーションの保守上、工事上、その他の事情により行うものを含む）を、利用者への事前の通知なく行うことができるものとします。ただし、その変更等が本規約または諸規定等の変更を伴う場合は、第8条（本規約等の変更）に従うものとします。
2. 当社は、事前に相当の期間をもって第9条（利用者への通知方法）に基づき利用者に事前通知することにより、本アプリケーションの全部または一部を終了または中止することができるものとします。
3. 当社は、事前に相当の期間をもって第9条（利用者への通知方法）に基づき利用者に事前通知することにより、本規約上の権利および義務の全部または一部を第三者に譲渡し、または承継させることができるものとします。
4. 前二項にかかわらず、事前に相当の期間をもって通知を行うことが、事実上困難であると合理的に判断される場合には、当社は、事前の通知なく、本アプリケーションの全部もしくは一部を終了もしくは中止し、または本規約上の権利および義務の全部もしくは一部を第三者へ譲渡もしくは承継させることができるものとします。

第8条（本規約等の変更）

1. 当社は、あらかじめ利用者の承諾を得ることなく、第9条（利用者への通知方法）に基づき、その内容を利用者に事前通知することにより、本規約および諸規定等を変更することができるものとし、変更後の内容は、当社が別途定める発効日より効力を有するものとします。ただし、発効日の定めがない場合には、本アプリケーション画面上への掲示がなされた日より効力を有するものとします。
2. 利用者は、変更後の本規約および諸規定等に同意できない場合は、事業者との本アプリケーションに関連する契約を解約し、直ちに本アプリケーションを利用者自身のスマートフォン等の携帯端末から削除するものとし、変更の効力が生じた後に本アプリケーションを利用した場合には、変更後の本規約および諸規定等のすべての内容に同意したものとみなします。
3. 前項にかかわらず、法令等により、本規約および諸規定等の変更につき、利用者の個別の承諾が必要な場合、当社は利用者の個別の承諾を得るものとします。

第9条（利用者への通知方法）

当社は、利用者への本アプリケーションの提供に関して、利用者への通知が必要であると判断した内容については、事業者による所定の手続き、または本アプリケーションの画面上に掲示するものとします。なお、当社が、本条に基づき本アプリケーションの画面上に掲示したことまたは事業者による所定の手続きをもって利用者がこれを閲覧したか否かにかかわらず、当社からの通知はなされたものとします。

第10条（利用者の責任）

1. 利用者は、本アプリケーションを利用した機器の操作・設定、データの収集・利用、コンテンツの

作成・利用、その他の本アプリケーションの利用について、利用者自らの責任で行うものとします。

2. 利用者は、本アプリケーションを正常に利用するために必要な家電製品、通信機器、通信回線、パーソナルコンピュータ等の端末機器の設置、設定、維持・管理について、利用者自らの責任で行うものとします。

3. 利用者は、本アプリケーションを利用する際のIDおよびパスワードを利用者の責任において適切に管理および保管するものとします。なお、利用者のIDおよびパスワードに基づく本アプリケーションへのアクセスは、利用者本人によってなされたものとみなします。

利用者は、本アプリケーションの利用に際して、利用者本人に関する情報を登録する場合、真実、正確かつ完全な情報を提供しなければならず、常に最新の情報となるように修正しなければなりません。

第11条（著作権等）

本アプリケーションで当社が提供する情報および本アプリケーションを構成するプログラム等に係る著作権、商標権、その他の知的財産権（以下、「本アプリケーションの知財権等」といいます。）は当社または当社が本アプリケーションにおける利用許諾を受けた他の権利保有者に帰属します。本規約に明示的に定めがある場合を除き、利用者に本アプリケーションの知財権等に移転することを許諾するものではありません。

第12条（禁止事項）

利用者は、本アプリケーションの利用において以下の行為を行わないものとします。

- (1) 本アプリケーション等により提供される情報について、その全部または一部を問わず、本サービスの目的以外に使用する行為
- (2) 本アプリケーションを営利目的として利用する行為
- (3) 端末機器を設置時の状態から変更する行為
- (4) 本アプリケーション等の内容調査、分析、解析、情報取得その他本アプリケーションの本来の利用目的以外の目的に利用する行為
- (5) 本アプリケーションとして提供するプログラム、ソフトウェア等の全部又は一部を複製、改変、編集し、又はリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、解読もしくはソースコードの発見を試みる行為
- (6) 本アプリケーションに組み込まれているセキュリティパスまたはセキュリティコードを破壊する行為
- (7) 本アプリケーションのサーバその他当社のコンピュータに不正にアクセスする行為
- (8) 本アプリケーションのサーバに有害なコンピュータプログラム等を送信し、又は第三者が受信可能な状態に置く行為
- (9) 本アプリケーションのサーバまたは本サイトに過度な負荷をかける行為
- (10) 第三者のお客様IDもしくはログインパスワードを使用する行為
- (11) 当社（当社及び関係会社を含む。以下本条において同じ）、その他第三者の財産、信用、名誉、プライバシーを侵害する行為
- (12) 当社の著作権その他の知的財産権その他の権利を侵害する行為

- (13) 前2号に掲げるもののほか、他人の権利又は法的に保護される利益を侵害する行為
- (14) 法令又は公序良俗に違反する行為
- (15) 本約款、取扱説明書、操作マニュアル等に違反する行為
- (16) 本アプリケーションを利用するサービスの運営を妨げる行為
- (17) 第三者が(1)～(16)の行為を行うことを、教唆、幫助する行為
- (18) その他、当社が不適当と判断する行為

第13条 (本アプリケーション提供の停止または当社および事業者による利用者資格の取消)

当社および事業者は、利用者が事業者でのサービス約款等で定める禁止事項または次のいずれかに該当する場合、直ちに当該利用者に対する本アプリケーションについて、提供を停止するかまたは利用者資格を取り消すことができるものとします。

- (1) 前条に定める禁止事項のいずれかを行ったと当社が判断するとき
- (2) 本規約または諸規定等に違反したとき
- (3) その他利用者による本アプリケーションの利用状況が適当でないと当社が判断したとき

第14条 (承諾事項)

1. 利用者は、端末機器の設置により自動的に収集される情報、本アプリケーションの提供を通じて、当社が、利用者による本アプリケーションの利用のために入力した設定情報、(利用者のメールアドレス、ユーザーニックネーム、端末情報(OS、端末識別情報、IoT機器情報)、利用履歴、アクセス履歴および登録機器や通知の設定情報または動作履歴等(以下総称して「履歴情報」といいます))を収集、利用することを、あらかじめ承諾するものとします。尚、当社は本サービスを提供するにあたり、利用者のデータを本規約に定める他、当社が別に定めるアプリケーションプライバシーポリシーに従い取り扱います。

2. 当社は、前項により収集された履歴情報を次の目的で利用します。

- (1) 本アプリケーションおよび事業者の提供するスマートホームサービスの運用、管理
- (2) 本アプリケーションの利用および事業者の提供するスマートホームサービスでの障害対応
- (3) 本アプリケーションおよび事業者の提供するスマートホームサービスの改善および新たなサービスの開発
- (4) 有償または無償での第三者への提供(ただし、事業者において利用者の問い合わせ対応等を行う場合を除き、個人を特定できない形でのみ提供します)
- (5) その他IoTデータの利活用

3. 当社は、本アプリケーション利用目的の達成に必要な範囲内において、取得した利用者の個人情報の取り扱いの全部または一部を委託する場合があります、利用者はこれを承諾します。

第15条 (利用契約の解除および終了)

1. 利用者と事業者の間で締結された本アプリケーションの利用に関連する契約が終了した場合、及び第13条(本アプリケーション提供の停止または当社および事業者による利用者資格の取消)に基づき利用者資格が取り消された場合は、その各時点で、利用者と当社の間の本アプリケーション利用契約は

解除されるものとし、以後利用者は、本アプリケーションを利用してはならないものとし。なお、利用者の本アプリケーションにおけるすべての利用権は、理由を問わず、利用者資格が取り消された時点で消滅します。

2. 前項にかかわらず、第11条、第12条、14条、第16条、第17条、第19条の規定は、いかなる理由による本規約の解約又は終了の後も、存続するものとし。

第16条（免責事項）

1. 当社は、本アプリケーションの全部もしくは一部の終了もしくは中止、内容の変更および追加、または利用条件の変更および追加等により、利用者が被った損害、損失、不利益等（以下「損害等」といいます）につき、いかなる責任も負わないものとし。

2. 当社は、第10条（利用者の責任）に関連して利用者の責任においてなされた行為に基づき生じた損害等については、一切責任を負わないものとし。

3. 当社は、当社の故意または重過失により生じた場合を除き、利用者が本アプリケーションを利用したことにより生じた家電製品等の機器への自らの誤操作による結果およびその他何らかの事由により本アプリケーションに起因して生じた誤作動等について、一切責任を負わないものとし。

4. 当社は、本アプリケーションに掲載される当社以外の事業者による広告に記載された商品・サービス等およびその広告記載の内容に関しては、一切責任を負わないものとし。

5. 当社は、本アプリケーションを通じて提供する「機器の遠隔操作サービス」における公共および利用社宅のインターネットの回線不良による指定した操作の未実施、現在の動作情報の未取得について、一切責任を負わないものとし。

第17条（非保証）

当社は、本アプリケーションを通じて提供されるサービスの正確性、完全性、確実性、有用性等、また利用者による本アプリケーション利用の効果、さらに、第三者の知的財産権の非侵害等については一切保証せず、責任を負わないものとし。

第18条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとし。

第19条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行および解釈、本規約に関連して生じる紛争に関しては日本法が適用されるものとし。

第20条（合意管轄）

利用者および当社は、本規約に基づく利用者と当社との本アプリケーションの利用に関する契約について、訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の裁判所とすることに合意するものとし。

2020年8月3日制定